

80%縮小

下関

【総支局】

下関
〒750-0006 下関市南都町22-25
☎083-231-4343
F a x 228-1312
simoseki@yomiuri.com
山口
〒753-0074 山口市中央4-4-4
☎083-922-1042
F a x 933-1103
宇部
☎0836-21-3020
周南
☎0834-21-1429
岩国
☎0827-22-1365
【通信部】
防府0835-22-1792
萩 0838-22-0128
柳井0820-24-6181
購読配達課は
西部読売会
083-254-0853
F a x 252-8434
広告課は
083-263-4320
折り込みは
083-256-0808

2014年(平成26年)9月26日(金曜日)

山口新聞

点字カレンダー 盲人協会に贈る

県印刷工業組合



カレンダーを披露する岡崎会長(右)と舩尾理事長

県印刷工業組合(下関市)の青年部は25日、県盲人福祉協会(同)を訪れ、2015年の卓上点字カレンダー1300部を贈った。社会貢献活動の一環として11年から毎年寄贈。カレンダーは印刷資材メーカーなど34社の協力を得て製作した。点字で日付が分かるようにしたほか、色を見分けるのが苦手な人でも使いやすいよう、色遣いや模様を工夫している。

贈呈式で、青年部の岡崎吉男会長(48)が「お手元に置いていただき、1年間お付き合いさせていただけるとうれしい」と話し、同協会の舩尾政美理事長(78)にカレンダーを手渡した。舩尾理事長は「読みやすくしてもらい、ありがたい。来年の予定を組むときに利用したい」と話した。

点字カレンダーを寄贈

県印刷工業組合青年部 県盲人福祉協会に300部

山口県印刷工業組合青年部(会長・岡崎吉男)が印刷取締役マーケティング部長(25日)、下関市関西町の県盲人福祉協会(舩尾政美理事長)に来年用の卓上型点字カレンダー1300部(約360万円相当)を贈った。

3年前から印刷月間の9月に合わせて寄贈。今年のは印刷や紙材御など県内外の34社が協賛して制作した。メデアユニバーサルデザイン(色覚障害者、色弱者にも優しいデザイン)を毎回採用し、文字の背景色を白にすることで見やすさを考慮、カレンダーの左右

には月ごとにタブをつけてめくりやすくした。四季も楽しんでほしいと、色覚障害の人などが色を認識できる幅が広がるという「ハッチング」と呼ばれる効果を生かし、月ごとに雪をイメージした波の斜線を入れるなどして目で四季を感じられる工夫も。

岡崎会長からカレンダーを手渡された舩尾理事長は「心から感謝したい。いつも大事に活用しており、今年も会員や希望者に早速お届けしたい」と謝辞を述べた。同協会は県内の9支部や会員にカレンダーを配布するという。



来年用の点字カレンダーを贈呈した県印刷工業組合青年部の岡崎吉男会長(前列左から2人目)と県盲人福祉協会の舩尾政美理事長(前列左)＝25日、下関市

2014年(平成26年)9月26日(金)

毎日新聞

タウン TOWN タウン TOWN たうん TOWN タウン TOWN たうん TOWN タウン TOWN

点字カレンダー贈呈

県印刷工業組合青年部 盲人福祉協会に

県内九つの印刷会社でつくる県印刷工業組合の青年部(岡崎吉男会長)は25日、県盲人福祉協会に来年の卓上点字カレンダー1300部を贈呈した。カレンダーは組合加盟企業などが盲目や弱視でも分かりやすいよう点字や形色を工夫して作り、贈呈は4年連続。

下関市関西町の県盲人福祉協会講堂で贈呈式があり、県盲人福祉協会の舩尾政美理事長は「使いやすく工夫されていてありがたい。来年の計画を立てるた



カレンダーを受け取る県盲人福祉協会の舩尾理事長(手前左)